

● 年末年始の窓口業務 ●

12月23日(土・通常授業) 12:00終了  
2018年1月9日(火) 9:00開始

冬季休業  
12月25日(月)～2018年1月7日(日)

証明書自動発行機の休止  
12月23日(土) 12:00～2018年1月9日(火) 9:00  
ICZ、コンピュータ教室、MM工房閉室  
12月24日(日)～2018年1月8日(月)  
図書館閉館  
12月26日(火)～2018年1月4日(木)  
※12月24日(日)、25日(月)、2018年1月5日(金)～8日(月)は休日開館  
します(10:00～20:00)。  
学生食堂・STYLE CAFE休業日  
12月24日(日)～2018年1月8日(月)

ぶっくぎゃらりいDUO休業日 12月24日(日)～2018年1月8日(月)  
セブンイレブン休業日 12月24日(日)～2018年1月8日(月)  
理容室休業日 12月24日(日)～2018年1月8日(月)  
旅行代理店業務休業日 12月23日(土)～2018年1月8日(月)  
アパート斡旋コーナー休業日 12月23日(土)～2018年1月8日(月)  
専門学校受付等(サービススポットDUO)休業日  
12月23日(土)～2018年1月8日(月)  
同窓会事務室閉室 12月23日(土)～2018年1月8日(月)

\*大学ニュースの内容は大学ホームページ([http://www.dokkyo.ac.jp/d-news/index\\_j.html](http://www.dokkyo.ac.jp/d-news/index_j.html))からも確認できます。

TOEIC® LISTENING AND READING TEST(IP)について

次年度の英語クラスの編成などで用いるため、以下の対象者は必ず受験して下さい。試験は1月30日に実施されます。試験会場および時間については秋学期定期試験時間割表にて発表します。

対 象: 全学部1年生・2年生および言語文化学科3年生 (但し英語学科2年生・交流文化学科2年生は除く)

実施日: 2018年1月30日(火) 受験料: 無料(大学負担)

\*受験しない場合、履修登録等に不利益が生じることがあるので注意すること。

■2018年度教育実習予定者へ

英語学科・交流文化学科・言語文化学科生で教育実習教科「英語」の教育実習要件の「英語資格」を現時点で満たしていない学生は、受験料自己負担で受験することが可能です。 証明書自動発行機で受験料2,500円を納付し、2018年1月10日(水)までに申請書を教務課免許課程係へ提出してください。

大学入試センター試験にともなう入構制限

2018年1月13日(土)・14日(日)は受験者、教職員および特別に許可された者以外は終日入構できません。また、試験前日の1月12日(金)は、設営作業のため試験場となる以下の教室へは16:30以降の立ち入りを禁止します。

東棟: 101、102、201、202、205、303、305、307教室

西棟: 101、102、103、104、201、202、203、204、205、206、207、414教室

図書館

■ 図書館ガイダンス(学年不問・参加無料・事前予約不要)

実施ガイダンス名		開催日	時間	会場・集合場所	備考
就活支援 ガイダンス eol	日経テレコンではじめる企業・業界研究	12月4日(月)	12:25～13:05	A-306教室	講義形式 飲食可
	就活は情報量で決まる! eolを使った有価証券報告書の読み方	12月6日(水)		A-206教室	
	会社四季報を読む (東洋経済デジタルコンテンツライブラリー)	12月7日(木)		A-306教室	

★予約不要です。当日直接、会場もしくは集合場所にお集まりください。

★詳細は、図書館HPまたは「図書館ガイダンス案内」のチラシをご覧ください。お問い合わせは、図書館1階総合レファレンスカウンター(月～金 9:00～17:00)まで。

■ 長期貸出受付

学部学生 / 12月 8日(金)～12月25日(月)

大学院学生 / 11月24日(金)～12月 9日(土)

\*返却期限はいずれも2018年1月10日(水)

■ 12月・1月の休日開館

12月24日(日)～25日(月)、2018年1月5日(金)～8日(月・成人の日)、

21日(日)、28日(日) 10:00～20:00

\*レファレンスカウンター、PC貸出・サポートデスクはクローズします。

ぶらりらいぶらり vol. 73

●リポジトリとは

Repository(リポジトリ)とは日本語で倉庫、知識などの宝庫という意味です。論文等の学術的成果物を電子的に蓄積・保存し、広く公開するための電子アーカイブです。世界中で研究論文が増え続ける中、その論文を精査するための査読料などの負担が増え、掲載された雑誌の金額が高くなりつつあります。そのような状況を鑑み、より多くの人々が手軽にアクセスできるようにするための取組として、各研究機関がリポジトリを開設し、インターネットで無償で公開する取り組みが始まりました。

日本では2002年から導入され、獨協大学では2013年に獨協大学学術リポジトリを開設し、獨協大学の教育・研究活動において作成された学術的成果物を電子的に蓄積・保存し、学内外に広く公開しています。

What's リポジトリ?

●獨協大学のリポジトリの検索方法

「獨協大学HP」→「図書館・研究所・センター」をクリック→「図書館」をクリック→「獨協大学学術リポジトリ」をクリック



<https://dokkyo.repo.nii.ac.jp/>

今までリポジトリを知らなかった方もレポート作成などに活用してみたいかがでしょうか。

取材学生記者  
嶋田龍也(営3年)・蓮見世奈(国関法3年)